



2023年5月10日

各位

会社名 株式会社高松コンストラクショングループ  
代表者名 代表取締役社長 高松 浩孝  
(コード番号 1762 東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員グループ経営管理本部長 不破 徳彦  
(TEL 06-6303-8101)

## 剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当をおこなうことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月11日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	2023年3月31日	2022年3月31日
1株当たり配当金	47円00銭 (普通配当 47円00銭)	40円00銭 (普通配当 40円00銭)	40円00銭 (普通配当 40円00銭)
配当金総額	1,636百万円	—	1,392百万円
効力発生日	2023年6月22日	—	2022年6月23日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の最重要政策のひとつと位置付け、持続的な発展に向けた経営基盤の強化拡充と、着実な株主還元の最適なバランスをはかる規律ある資本政策を遂行します。安定配当を維持し株主還元を拡充するとともに、内部留保の充実による経営基盤の強化をはかることを基本方針としております。

本日公表した当社2023年3月期業績は、連結純利益が75億円と2022年5月11日に公表した見通しの68億円を上回ったことを踏まえ、2023年3月期の1株当たり年間配当金を、公表した見通しの63円からさらに7円増額となる70円（配当性向32.4%）といたしました。

また、中期経営計画「共創×2025」（2023年3月期～2025年3月期）の対象年度においては累進配当を基本方針とし、年間の1株当たり配当金額の下限を70円に設定し、業績に連動した利益還元を行います。

次期（2024年3月期）の配当金につきましては、1株あたり77円（配当性向33.5%）を予定しております。

内部留保資金につきましては、当社グループ全体において経営体質の一層の強化、充実ならびに今後の事業展開に役立てる等、中長期的な視点で有効に活用してまいります。

#### （ご参考）年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期	期末	合計
当期実績（2023年3月期）	23円00銭	47円00銭 (普通配当 47円00銭)	70円00銭 (普通配当 70円00銭)
前期実績（2022年3月期）	23円00銭	40円00銭 (普通配当 40円00銭)	63円00銭 (普通配当 63円00銭)

以上